

平成18年6月1日（木）青葉祭り（No.8）号

あ じ ふ る さ と 阿 字 の 故 郷

高野山真言宗 天応山神保寺 千手院 情報誌
編集者：川上修 詮

相模一・二組檀信徒研修会

平成十八年三月十二日（日）午前十時より茅ヶ崎駅前湘和会堂を会場に、相模支所下一組二組（藤沢と茅ヶ崎地区）の檀信徒研修会が行われました。

当日は晴天の中を二百名を超える方々にご参加いただき、寺院住職にも二十名程のご協力を頂きました。

開会の辞を、井上景暁支所長が行い、次に鷲尾英聖二組組寺長の司会のもと、講演が始まりました。

最初は、藤沢の開業医師、杉本道代先生による「日常役立つ老人医療と運動」をテーマに、一人で簡単にできる体操や、食事の工夫や、日常の心構えなどを伺いました。講演後の質疑応答では、かかりつけ医師からの助言の賛否や、体調の不安に対する確認などに対し、親切なご回答を頂きました。

続く金剛流宗教舞踊の公演には、関東支所副司所長の渡辺寿弥先生・野村美智子先生・豊田みどり先生・岡田瑞恵先生にお越し頂き、御詠歌は、金剛講神奈川本部副総監の下田和弘先生にお願いをいたしました。

←杉本道代先生



撮影は、大庭成就院 塩澤和弘住職です。

講演の中心は手踊りの実習で、会場全体が一つになり、一心に舞う姿がとても印象的で、渡辺先生の穏やかな指導はとても好印象だったようです。

最後は印度古典舞踊の公演です。ダルパナアカデミージャパンの代表、小澤陽子先生と、お弟子さんの長野じゅ理さん・神田さや子さん・菅原真美さん・広瀬真記子さん・植野素美子さん・堀内綾さんにお越し頂きました。

ご詠歌の楽しみ

全てがダイナミックで、神秘的な舞台に圧倒される中、特に小澤先生の小さなお盆の上、素早いステップを踏みながらの演舞には、大きな拍手がわき上がっていました。

閉会には、川島弘道一組組寺長が参加者に対し謝辞を申し上げ、盛況の内に解散いたしました。会場を後にする方々の、楽しそうな笑顔が印象的な研修会と成りました。

印度古典舞踊



金剛流宗教舞踊

平成十八年三月一日（水）午前十時より、海老名市総持院にて、未経験者を対象とした御詠歌講習会を開催いたしました。

主催は、相模支所自治布教団で、講師は、金剛講相模連合支部長 本山布教師 詠監 補 河口隆俊師と、助講に米山隆恵師・岩木観慧師・平田智泉師・玉園和法師にお願いたしました。

当日は、小雨の中を七十名程の参加者が本堂に集合し、落ち着いた雰囲気の中開催されました。開会の後、会場をご提供頂きました、大橋宥海ご住職のお話が厳かにはじまりました。

次いで、河口隆俊先生の講習では、金剛講の歴史や御詠歌の成り立ち、曲目の種類や音階のとり方などをお話しいただき、御詠歌の幅広い世界を優しく説明していただきました。

実習では、若手の先生方の声に合わせて、参加者も思い思いに無心にお唱える姿がとても新鮮に感じられました。

自治布教団では、今後とも定期的に未経験者の方々にも、広く御詠歌を知っていた

だくための努力を続けていく予定ですが、ご希望の方をご紹介いただけるよう、お待ちしております。

尚、教師に対する厳粛な技能の向上とは別に、檀信徒や一般の方たちに周知していただくため、和やかな楽しみ方を導き出すための方法や修練が、講師の側に求められるように思いました。



撮影は、海老名聖眼寺 大橋智海住職です。

お塔婆のお申し込み

七月一日よりお盆のお塔婆の浄書を開始いたしますので、**施主の変更が有る方は、六月末日までにご連絡下さい。**

その他、名簿の追加や新盆供養で施主名簿の人数が多い方は、なるべく早い時期にお申し込み下さい。

特に、新盆供養の方は、お塔婆の基数が多い場合が有りますので、早期にご確認の程をお願い申し上げます。

※ 卒塔婆は、四尺で一基二千五百円です。

お盆供養と施餓鬼供養大法会

八月十日(木)午後三時開始

藤沢地区・茅ヶ崎地区の寺院ご住職様方の読経により、ご先祖様のご供養をし、お塔婆の開眼と、新盆の精霊の特別供養を致しますので、皆様お誘い合わせの上ご参集いただきますようお願いいたします。

全席椅子をご用意しておりますので、お足元のご心配は無用です。車椅子でのご参拝の場合でも、駐車場の用意が出来ます。

千手院住職が出仕予定の寺院

【七月に住職が伺う予定のご寺院】

二十九日 広徳寺(小和田) 午後三時
三十日 宝泉寺(津久井) 午後一時

【八月に住職が伺う予定のご寺院】

一日 成就院(大庭) 午後三時
二日 輪光寺(円蔵) 午後二時
三日 善福寺(柳島) 午後一時
四日 長善寺(矢畑) 午後一時
五日 宝生寺(西久保) 午前十時
六日 満福寺(萩園) 午後二時
七日 宝珠寺(辻堂) 午後二時
八日 円蔵寺(十間坂) 午前十一時
九日 成就院(甘沼) 午前十一時
十日 泉蔵寺(片瀬) 午後三時
十一日 長福寺(松林) 午後一時

※ 右記の時間帯は、住職読経のため不在ですが、緊急の場合は寺務所にご連絡下さい。後ほどお返事いたします。

平成十八年の年回供養の一覧表

一周忌 平成十七(二〇〇五)年
三回忌 平成十六(二〇〇四)年
七回忌 平成十二(二〇〇〇)年
十三回忌 平成六(一九九四)年
十七回忌 平成二(一九九〇)年
二十三回忌 昭和五十九(一九八四)年
二十五回忌 昭和五十七(一九八二)年
二十七回忌 昭和五十五(一九八〇)年
三十三回忌 昭和四十九(一九七四)年
三十七回忌 昭和四十五(一九七〇)年
五十回忌 昭和三十二(一九五七)年

※ ご法事に際し、檀信徒の方々同士で時間が重なるときがありますので、必ずお寺の予定を確認してから、日時を決めるようにしてください。

尚、庫裡増築完成に伴い、書院が客室として、常時使用可能となりましたので、本堂の控えの間の合わせて、同時に二カ所の使用が可能となりました。

ご法事の間隔も短くできるようになりました。収容人員は、参列者六十名まで、食事は三十名づつ二カ所で可能です。

棚経日程（住職の各家訪問）

八月十三日（日）～十五日（火）迄
十三日 元町・本村・松林・小和田・
代官町・小桜町等の地区
十四日 浜竹・出口町・美住町・松浪・
ひばりヶ丘等の地区
十五日 港南・辻堂・藤沢の地区

※出来るだけ多くのお家に伺う予定では
ありますが、天候や緊急の用件等で左右さ
れますので、お伺いできないこともござ
います。その点はご了承頂きますようお
願い申し上げます。

秋季彼岸会・稲荷講

九月二十三日（土）午前十一時から
秋の収穫の時期に、境内のお稲荷様に、
五穀豊穣と無事円満を感謝いたします。
大勢の方々が参加出来るように、秋の中
日を選んで行いますので、地域の稲荷講と
は時期を異にしております。
読経の後、軽食を用意しておりますので、
是非ご参列下さい。

お習字の教室

千手院本堂では、毎週火曜日の夕方から、
安藤富月先生によるお習字の教室が開催さ
れています。

特に、小学生のお子さんには、日常の礼
儀作法から丁寧なご指導をいただけますの
で、是非一度見学にお越し下さい。

御詠歌講

念仏講からはじまる、歴史のある千手院
御詠歌講の見学や体験をお勧めします。
お友達やグループでの参加も可能ですので、
気軽にご連絡下さい。

住職と話しませんか

阿字観（呼吸法）・写仏写経・読経等の、
住職が直接担当して行う実修会もあります。
住職からの話もありますが、参加者のお
話しもつかうことが出来ます。言いつば
なしの聞きっぱなしで結構ですから、是非
一度ご参加下さい。毎月のはがきに日程を
掲載して有りますのでご参照下さい。合掌

高野山真言宗 天応山神保寺

千手院

〒253-0015 神奈川県茅ヶ崎市代官町1番4号

電話 0467(51)9758

FAX 0467(51)0561

ホーム <http://www.shusen.com/senjuin>

メール senjuin@shusen.com